



2013年3月期 決算

(第38期 2012年4月1日～2013年3月31日)

株式会社松屋フーズ

銘柄コード9887



2013年5月8日(水)

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

1. 2013年3月期 決算の実績

(単位: 百万円, %)

連 結	12年3月期 通期実績(A)		13年3月期				前期比 C-A		修正計画比 C-B	
			修正計画(B)		実績(C)					
売上高	75,653	100.0%	79,000	100.0%	79,091	100.0%	3,437	104.5%	91	100.1%
売上原価	24,615	32.5%	26,551	33.6%	26,798	33.9%	2,182	108.9%	247	100.9%
売上総利益	51,038	67.5%	52,448	66.4%	52,293	66.1%	1,254	102.5%	-154	99.7%
販売管理費	46,190	61.1%	51,348	65.0%	50,365	63.7%	4,175	109.0%	-391	98.1%
(うち人件費)	23,795	31.5%	26,113	33.1%	25,898	32.7%	2,103	108.8%	-214	99.2%
営業利益	4,848	6.4%	1,100	1.4%	1,927	2.4%	-2,920	39.8%	827	175.3%
経常利益	4,874	6.4%	1,100	1.4%	1,950	2.5%	-2,923	40.0%	850	177.3%
純利益	2,128	2.8%	280	0.4%	770	1.0%	-1,358	36.2%	490	275.0%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇既存店売上実績 前年比92.9%

<店舗売上関係指標 既存店前期比>

既存店 前期比		12年3月期	13年3月期実績	※参考 全店
	売上高(%)	100.6%	92.9%	104.0%
	売上高(億円)	625.7億円	581.3億円	778.9億円
	入客数(%)	100.9%	90.3%	100.9%
	入客数(万人)	14,693万人	13,267万人	17,426万人
	客単価(%)	99.7%	102.9%	+3.0P
	客単価(円)	426 円	438 円	447円

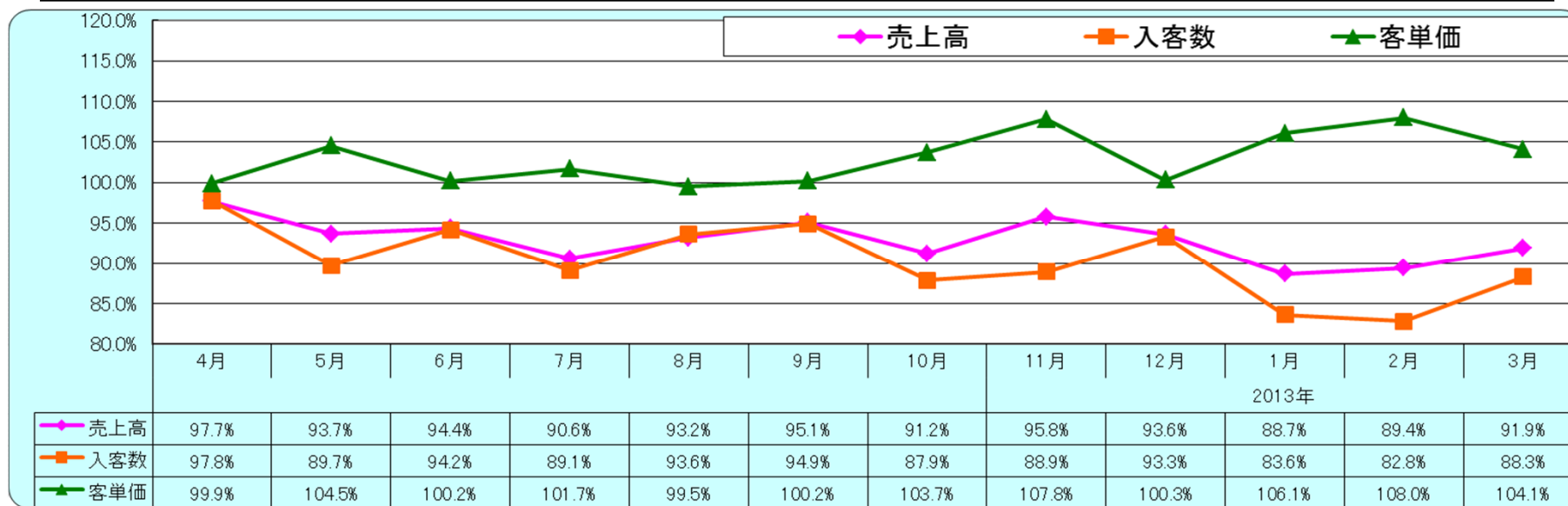
<出店・撤退&店舗改装>

	12年3月期
出店	125
撤退	5
純増	120
店舗改装計	66
うち全面	10
うち一部	56

※参考

	13年3月期 実績
	101
	12
	89
	53
	18
	35

当社の強みである商品開発力を活かし新商品約30種(フラッシュアップメニュー含む)を順次導入したが、消費トレンドの変化や競争の激化等により既存店売上高前年比は前期比▲7.1ポイントの92.9%となった。



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇収益分析①

売上原価率 33.9%

○原価の動向を踏まえた商品開発及び、メニュー構成比の変化を図ったが、米や牛肉など主要原材料価格の想定を超える高騰、及び川島生産物流センターの生産設備に係る労務費・経費が増加し、原価率は修正計画比＋0.3ポイントの33.9%(前期比＋1.4ポイント)となった。

売上高販売管理費率 63.7%

○人件費については、店舗生産性向上等の取り組みを実施したが、前期に引き続きの店舗数増加に伴う人件費増や、今期本格化しているアルバイト教育の強化に係る人件費増、また、想定以上の既存店売上高の減少等の影響により、固めに見直した修正計画比▲0.4ポイントの32.7%となった(前期比では＋1.2ポイント)。

○販管費全体でも、店舗数増加に伴う減価償却費・地代家賃・電気料金等のコストが増加する一方で、下期の新規出店及び店舗改装を見直したことにより、修正計画比▲1.3ポイントの63.7%(前期比＋2.6ポイント)となった。

◇収益分析②

営業利益1,927百万円
経常利益1,950百万円

○営業利益は、修正計画比＋75.3ポイントの1,927百万円（前期比▲60.2ポイント）。
売上高営業利益率は2.4%となった。

○経常利益は、修正計画比＋77.3ポイントの1,950百万円（前期比▲60.0ポイント）。
売上高経常利益率は2.5%となった。

当期純利益 770百万円

○当期純利益は、減損損失330百万円、固定資産除却損、店舗撤退損失等20百万円により 修正計画比＋175.0ポイントの770百万円（前期比▲63.8ポイント）。
売上高純利益率は1.0%となった。

◇2013年3月期 出店状況

(1)業態別出店状況

業態	屋号	前期末	13年3月期 実績		3月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	911	95	10	996
とんかつ	松乃家 松ハチキン亭	29	6	0	35
鰯	すし松 すし丸福松	9	0	1	8
中華・他	セロリの花 テラスヴェルト	4	0	1	3
合 計		953	101	12	1,042

■2012年8月に国内グループ
1,000店舗出店達成。
また、2013年3月に牛めし・
定食業態の「松屋」でも国内
外1,000店舗出店達成。

■とんかつ業態拡大中。

(2)地域別出退店状況

	13年3月期 実績		3月末現在の 店舗数	地域別 店舗数シェア
	出店	退店		
北海道・東北圏	6 (5)	2(1)	40(21)	3.8%
北関東・甲信越圏	10(10)	0	61(53)	5.9%
首都圏	43(17)	8(1)	646(121)	62.0%
東海・北陸圏	12(12)	0	90(77)	8.6%
関西圏	18(15)	1(0)	159(65)	15.3%
中国・九州圏	12(11)	1(1)	46(30)	4.4%
合 計	101(70)	12(3)	1,042(367)	100.0%

■新規出店のうち、ロードサイド
店舗が7割を占める。

■首都圏比率は徐々に低下し、
地方比率がややアップ。

※うちFCは6店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数 ※海外3店舗は含まず(連結合計では1,045店舗)

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ーズ

2. 2014年3月期 通期計画

(単位: 百万円)

連 結	13年3月期実績				14年3月期通期計画				前期比			
	通期		うち上期		通期		うち上期		通期計画		うち上期計画	
売上高	79,091	100.0%	38,306	100.0%	82,100	100.0%	39,970	100.0%	3,008	103.8%	1,663	104.3%
売上原価	26,798	33.9%	12,782	33.4%	27,591	33.6%	13,710	34.3%	793	103.0%	927	107.3%
売上総利益	52,293	66.1%	25,523	66.6%	54,508	66.4%	26,259	65.7%	2,215	104.2%	735	102.9%
販売管理費	50,365	63.7%	25,094	65.5%	52,658	64.1%	25,899	64.8%	2,292	104.6%	804	103.2%
(うち人件費)	25,898	32.7%	12,816	33.5%	27,003	32.9%	13,191	33.0%	1,104	104.3%	374	102.9%
営業利益	1,927	2.4%	429	1.1%	1,850	2.3%	360	0.9%	-77	96.0%	-69	83.8%
経常利益	1,950	2.5%	450	1.2%	2,080	2.5%	470	1.2%	129	106.6%	19	104.4%
純利益	770	1.0%	115	0.3%	600	0.7%	40	0.1%	-170	77.9%	-75	34.5%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2014年3月期 通期計画に関する解説①

既存店売上 98.0%

既存店前年比		単位：%		
	13年3月期	14年3月期計画		
		上期	下期	通期
売上高	92.9	96.9	99.2	98.0
入客数	90.3	97.9	100.1	99.0
客単価	102.9	99.0	99.0	99.0

売上原価率 33.6%

○コメ・牛肉等主要原材料価格は13年3月期よりやや下がる見込みも、引き続き高止まり懸念があり、円安の影響も考慮。

○川島生産物流センターの減価償却費、他、設備投資等を考慮。

13年3月期比▲0.3ポイントの33.6%とする。

【13年3月期実績 & 14年3月期計画内訳】

13年3月期実績：33.9%、14年3月期計画33.6%（上期：34.3%、下期32.9%）

◇2014年3月期 通期計画に関する解説②

新規出店50店舗

○13年3月期実績101店 → 14年3月期計画50店舗（退店10店舗）
うち、松屋業態20店舗、とんかつ業態30店舗

○店舗改装62店舗
・全面改装12店 ・一部改装50店



牛めし・定食店「松屋」
1,000店舗目店舗 「松屋」相模大野店



とんかつ業態「松乃家」秋津店

みんなの食卓でありたい。  松屋7-z

◇2014年3月期 出店計画

(1)14年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期計画	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	8	12	20	8	1,008
とんかつ	松乃家 松ハ チキン亭	13	17	30	2	63
鮨	すし松 すし丸 福松	0	0	0	0	8
中華・他	セロリの花 テラスヴェルト	0	0	0	0	3
合 計		21	29	50	10	1,082

- 13年3月期前期実績比
約50%
(101出店→50出店)
- とんかつ業態出店強化
(13年3月期末35店、
新規出店30店)

(2)14年3月期出店 計画(地域別)

	14年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期計画	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	0	0	0	0	40(21)	3.7%
北関東・甲信越圏	0	0	0	1(0)	60(53)	5.5%
首都圏	18(0)	22(0)	40(0)	8(1)	678(120)	62.7%
東海・北陸圏	0	1(0)	1(0)	1(1)	90(76)	8.3%
関西圏	3(0)	5(0)	8(0)	0	167(65)	15.4%
中国・九州圏	0	1(0)	1(0)	0	47(30)	4.3%
合 計	21(0)	29(0)	50(0)	10(2)	1,082(365)	100.0%

- 新規出店は首都圏中心・
ビルイン店舗中心。

(3)14年3月期末 総店舗数(予)

13年3月期末	14年3月期			
総店舗数	出店計画	退店計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
1,042(367)	50(0)	10(2)	1,082(365)	33.7%

※うちFCは6店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数 ※海外3店舗は含まず(連結合計では1,085店舗)

- 2014年3月期末
1,082店舗
- ロードサイド比率 33.7%
(13年3月期末比▲1.5ポイント)

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇2014年3月期 通期計画に関する解説③

売上高販売管理費率 64.1%

○販管費率は、節電対策、人件費の効率化、採用費用の削減等各種経費の見直しを進めるが、電気料金の値上げ、川島生産物流センターや新規出店の減価償却費、地代家賃、研修センター増設費用等がコストアップ要因となることにより、13年3月期比+0.4ポイントの64.1%を見込んでいる。

【13年3月期実績&14年3月期計画内訳】

売上高販売管理費率：13年3月期実績63.7%、14年3月期通期計画：64.1%（上期：64.8% 下期：63.5%）

売上高人件費率：13年3月期実績32.7%、14年3月期通期計画：32.9%（上期：33.0% 下期：32.8%）

14年3月期当期純利益見込み 600百万円

○営業利益1,850百万円（13年3月期比▲4.0ポイント）、
経常利益2,080百万円（13年3月期比+6.6ポイント）を見込んでいる。

○特別損失として約813百万円。

内訳：固定資産除却損約158百万円、店舗撤退損失約74百万円、
減損損失約581百万円。

○純利益は、13年3月期比▲22.1ポイントの600百万円を見込んでいる。

【13年3月期実績&14年3月期計画内訳】

13年3月期純利益実績：770百万円 14年3月期通期計画：600百万円（上期：40百万円 下期：560百万円）



本件に関するお問い合わせ

〒180-0006

東京都武蔵野市中町一丁目14番5号

株式会社松屋フーズ

総務部 広報・IRグループ

Tel: 0422-38-1129 Fax: 0422-38-1154

<http://www.matsuyafoods.co.jp>

※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ